

特別編

意外と知らない  
の健康知識



「非抜歯治療」が  
なぜ可能なのか

私が、歯を抜かない矯正を実践し始めて19年が経ちます。なぜ抜かずに治療できるかというと、核心は奥歯にあります。特に6歳臼歯といわれる第一大臼歯を元の位置に戻して、立て直してから歯を並べるという工程を入れるだけで、今まで抜いていたケースがほとんど抜かずに済み、非抜歯率は一気に上がります。この工程を入れても6ヶ月も遅いせん。

抜いて治す  
矯正の問題点は？

近年、アメリカでは抜歯による矯正はほとんど見かけなくなり、日本ではまだ抜歯で治す矯正が多いのが現状です。抜歯での治療では、①歯の本数が減るので咀嚼効率(咬む効率)が下がる。②顎の側方運動(横に動かす)の時に支える歯の本数が少なく、不安定になる。③将来万が一入れ歯になった場合に、それを支える歯が少ないと設計が不利になる。などの問題点がありますが、非抜歯治療ならこれらは避けられます。一方、利点は治療期間が6ヶ月ほど短縮されることしかありません。抜かずに治すと出っ歯になると言われることがありますが、特殊なケースで

イマドキの矯正治療

気になる子どもの歯並びや噛み合わせ。最近の歯列矯正について知りたいママのために、黒瀬矯正歯科の黒瀬匡順先生にお話を伺いました。

注目の治療法  
「インビザライン」

ここ10年ほどで発展してきた治療法に、マウスピースを交換しながら治療する「インビザライン」があります。透明なプラスチック製の装置なので目立つことなく、取り外しも可能です。食事でも快適で発音等にも支障が出にくく、歯磨きも非常に簡単に虫歯になりにくいという利点もあります。従来型の装置と変わらぬに加速させる装置を組み合わせることで治療期間を1/3に短縮することも可能になりました。

成長に合わせて  
効果的な治療を

矯正治療は、歯の状態に合わせて「第一期治療」と「第二期治療」に分けて行います(下図参照)。第一期治療(4〜10歳)のメリットは、この治療だけで終われる可能性があり、費用も少なく期間も短くすみまます。万これで治らなかったとしても歯の生えている場所の骨を広げることができ、第二期治療がかなり有利に進められます。



【取材協力】黒瀬矯正歯科 <クロセキョウセイシカ>  
神戸市東灘区御影本町2-15-19  
御影本町ビル2F(阪神御影駅徒歩1分)  
診療時間/10時~12時・13時~19時  
休診日/月曜、第2・4土曜、第1・3日曜、祝日  
※休診日は学会及び研究会等に変更になることがあります  
☎078-856-6600  
治療費など詳しいことは 黒瀬矯正歯科 で検索 <http://www.kurose-ortho.com/>

で、骨も柔らかく、成長が利用できるため比較的治療期間が短く済みます。また、非抜歯率は100%近くになります。歯並びが悪い状態でも早期の治療を行わないとほとんどの方が本格的な永久歯の矯正が必要となり、期間も長く、費用もかなり高くなります。「何かおかしいな」と思われ、早めに専門医に相談されることをおすすめします。特に受け口(前歯の逆咬み)や開咬(前歯が開いたまま咬めない)ケースは迅速に対応しないと治りにくくなります。

こちらに伺いました

黒瀬矯正歯科 院長  
黒瀬 匡順 先生  
1997年東北歯科大学卒。大阪歯科大学総合臨床部入局。1998年大阪歯科大学臨床研修医課程修了。大阪歯科大学歯科矯正学講座入局。2006年神戸市東灘区に黒瀬矯正歯科開設。2013年から日本非抜歯矯正研究会コメンターに就任。2014年からマスターメンバーに就任。

治療の工程と歯の状態

第一期治療  
歯の生えている歯の骨を抜けてから第一期治療だけで終わる場合もある。上下の前歯がまだ乳歯のままでも、受け口や開咬の場合は出来るだけ早い時期に治療を開始する必要があります。上記以外の場合、最初のチェックポイントとなる年齢は7歳頃。

経過観察  
生え変わりの状態を見ながら、おおむね6ヶ月ごとに経過を観察。

再診断  
永久歯に対する矯正が必要であると判断した場合、第二期治療に入る。  
※正常な噛み合わせで問題がなければ終了。

第二期治療  
歯並びや噛み合わせなど、全体を調整していく。噛み合わせが安定するまで、経過観察を行う。

保証

- 混合歯列後期 (9歳から11歳頃) 少数の乳歯と多くの永久歯が混在している時期
- 乳歯列期 すべての歯が乳歯
- 混合歯列前期 (6歳から9歳頃) 多くの乳歯と少数の永久歯が混在している時期

あなたの心意気を表明する  
コミュニケーションチャームを  
持ってみませんか?

カラフルなカードに、デザインされたアイコン。この「コミュニケーションチャーム」に託された思いを制作を手がけた須藤さんに伺った。

須藤 シンジさん NPO法人ピープルデザイン研究所 代表理事 (東京都渋谷区)  
次男が脳性麻痺で出生したことを機に、福祉の世界に疑問を感じ、ボランティアに参加しながら新しい切り口を模索。その後、'00年に独立し、マーケティングコンサルティング会社を立ち上げる。'12年、シブヤ大学と連携してNPO法人ピープルデザイン研究所を設立。

「シブヤ発の「超」福祉  
ファッション性にこだわって」

「おなかに赤ちゃんがいます」と書かれたキーホルダーを持っている女性を街で見かけたことがあると思いますが、あのマタニティマークにヒントを得て生まれたのが、このコミュニケーションチャームなんです」と語るのはNPO法人ピープルデザイン研究所の須藤さん。これは街中で「困っていたら私に声をかけてください!お手伝いします!」「ハンディがある方をサポートします!」という意思表示を表明するアイテムです。そのデザインは、コミュニケーションチャームのアイコンに、YES/NO、トイレ、病院、電話、電車、Excuse me/Thank youの各アイコン。プレートには編んだゴムひものストラップも付いて、とってもオシャレ! 2. 今回のこの蛍光オレンジカラーはシティライフバージョン。ロハスフェスタ会場や通販サイト「良品探訪」内で販売して1個750円。他にも川崎市との包括提携で作られたのが、SHIPSバージョンのブルー。定番が蛍光グリーンなのだそう。 3. 道を尋ねたい人、駅の階段を昇ろうとしているベビーカーのママ、荷物をたくさん持ったおばあちゃん。街中の困っている人たちの思いやりにサポートしてほしい。

「僕がこの仕事をするきっかけには、自分の息子が障がいを持って生まれてきたということがあります。そこで感じたのが、海外と比べて日本は健康者と障がい者が分かれて生活していることでした。そこで注目したのが、ダイバーシティ(多様性)という考え方。同性愛者も含め、いろんな人が入り交ざった社会になっていけばいい。このコミュニケーションチャームがそれぞれの人たちの接点になればいいですね。また、このチャームは渋谷区に12か所ある障がい者の人たちが作っています。紐を編んだり、穴に紐を通したり、パッケジをホチキスで止めたほう...海外で作ったほう...」

「ダイバーシティという考え方を根づかせたい」

「安いです。それが意味がない。彼らの仕事の創出と、工賃アップに協力できるという、もうひとつの側面もあるんです」と須藤さん。アルファロメオやSHIPSなどの企業が、この想いを賛同してオリジナル版を作っていると聞く。このコミュニケーションチャームが広く認知されるためにも、まずはあなたが手にしてほしい。

こちらから購入できます!

- シティライフショッピングサイト「良品探訪」
- ロハスフェスタ 2016秋会場内にて
- ロハスカフェ (摂津市千里丘1-13-23)

【良品探訪アドレス】  
<http://www.citylife-shop.com/>  
コミュニケーションチャームのページはこちらからアクセス